

災害をふり返って

水木小 六年

佐藤 有里紗

私は、今までに起きた災害をふり返り、社会全体でできることを考えました。

そこで、最近起きた災害をふり返りました。一つ目は、二〇一一年三月十一日に発生した東日本大震災です。私は、そのころ幼稚園生で園内にいました。すると、突然大きな地震が私たちにおそいかかり、ものが倒れてきて、園内はこわれたもののかけらなどが散乱し、卒園式が予定よりも遅れて行われました。

二つ目は、今年の九月に発生した関東東北豪雨による鬼怒川のはんらんです。この災害では、土砂崩れや街が水にのみこまれるなど、大きな被害となりました。テレビで観ているのも、大変な被害でした。私たちの子ども会では、掃除用の布を集めて寄付をしました。

三つ目は、今年の四月に発生した熊本地震です。遠く離れた地域の様子をテレビで観て被害状況が分かりました。建物が壊れていた

り、車が潰されたりなどの被害がありました。被災地熊本への寄付金集めがあり、私も復興義援金に協力しました。

そこで、今までの経験や観て感じたことを生かして、社会全体でできることを二つ考えました。一つ目は、思いやりの気持ちをもつことです。私たちは、過去にも色々な災害にあつて様々な困難と向き合ってきました。それでも思いやりの気持ちで応援してくれた人たちがいながらこそ、今の私たちがいます。

だから、もう一つ自分の思いやりの気持ちを倍で返したいと思っています。

二つ目は、あきらめないことです。災害はつらく心が折れてしまいかもしれません。でも、あきらめたらそこで終わりです。つらくても「乗りこえられる」という強い意志をもつ続けることで、周りの人たちに勇気を与えられることができ、被害を少しでも減らすことができます。と思います。

この二つのことをついても頭の中に入れて

No. \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

おいて、いざという時に役立てるようにして  
積極的に行動をして命を守りたいです。